



辛夷

TEL 0144-58-2134 Fax 0144-58-2135

令和7年9月29日 第7号

学校教育目標

- ・よく考え、進んで実践する子
- ・思いやりの心と責任をもつ子
- ・じょうぶな身体と強い意志をもつ子



「学校祭の思い出」

校長 佐藤 通隆

9月12日に開催した学校祭では、多くの保護者、地域の皆様のご来校を賜りました。心より感謝申し上げます。子どもたちの事後の振り返りからは、達成感を感じていることがうかがえました。学校行事は子どもたちの記憶に残りやすく、教育効果も大きい反面、教職員側の準備はかなり大変です。至らない点もあったかもしれませんが、主役である児童生徒の発表を支え、子どもたちに充実感をもたらした本校教職員の陰の奮闘も称えていただけると幸いです。



さて、教職員の負担も大きい行事の準備ですが、「子どもたちと何かを創り上げる」という体験は、教員の仕事の醍醐味の一つだと思っています。今年も学校祭の発表を見ながら、自分が学級を担当させてもらっていた頃を思い出しました。合唱、学級展示、壁新聞、意見発表…、色々と取り組みました。中でも、私が同じ学年の同僚教師と取り組んだ、とある演劇が思い出されます。

その演劇名は「ヌチドタカラ（晩成書房『中学校演劇脚本集9』に収録）。太平洋戦争末期の1945年3月から6月後半（日本軍の組織的抵抗は6月23日に終わったとされ、「沖縄慰霊の日」となっています）、沖縄に上陸したアメリカ軍とそれに抵抗する日本軍が住民を巻き込んだ地上戦を繰り広げました。その「沖縄戦」で負傷兵を看護するために戦場に動員された現地の女学生（当時女子学生は15歳から19歳まで動員）がいました。「ヌチドタカラ」は彼女たちを題材にした劇です。劇のクライマックス、戦場に行き場を失った女学生たちが隠れる洞窟にアメリカ兵が「デテコイ、デテコイ、薬モ食料モアル、デテキナサーイ」と投降を促します。女学生たちは「しっー（自分たちの声を）聞かれたら、殺される…」（「アメリカ兵の話しは）うそにきまってる…そういつて呼び出して殺すんだよ」「（1個の手榴弾を手に）みんな死ねるか…」と悩みます。そのさなか、主人公の女学生が洞窟の外に出ることを決意。周りの女学生たちが「やめれえ」「死ぬよ」と引き留め、出入口に立つ主人公を恐怖の面持ちで見つめる中、主人公は一步一步前に出て、「ヌチドタカラ（沖縄の言葉で「命こそ宝」）さあ」とつぶやき白い布を振ります。そして劇は、主人公の「うちたちは…生き抜くんだ…」というセリフとともに終幕となります。私は同僚の補佐役としてこの劇に携わりましたが、事前に沖縄戦の資料に目を通し、当時の状況を少しでも理解して演技しようとする生徒たちを見て、「取り組んでよかった」と感じたことを記憶しています。

今年は戦後80年の節目の年ですが、8月の終戦の日には、戦争を実際に体験された方々の減少が大きく報じられました。いま、「戦争の記憶＝平和の尊さの実感」の継承が課題となっています。

「周りの人たちのために、ほんの少し行動することが、いずれ世界の平和につながるのではないのでしょうか」。これは2学期始業式に児童生徒へ紹介した、今年8月6日の平和記念式典での広島市の小学生2名による「平和への誓い」の内容の一部です。また、学校祭の校長挨拶では、「（本校の教育活動で大切にしている）「ともに学ぶ」ときに大切なことは何だったかを振り返ってほしい」と子どもたちに伝えました。「ともに学ぶ」場面で大切なことの一つは、「他者への気づかい」。「ともに学ぶ」の実践は、広島市の小学生が訴えた「ほんの少しの行動」に十分値すると信じます。

■■■いつも以上に文章量が多くなってしまいました。読みづらくて申し訳ございません。■■■

【学校祭 Enjoy】

9月12日(金)に学校祭を実施しました。

今年は初等部・中等部・高等部と学年ごとのまとまりをもたせた発表形式で行いました。

「Enjoy みんなが輝く 最高の舞台へ」をスローガンに掲げ、一生懸命歌い、踊り、演じました。初等部はいろんなことに挑戦する演目でこの半年間の成長ぶりを発揮してくれました。中等部は修学旅行と宿泊研修の発表を工夫を凝らして発表しました。高等部は演劇と歌と踊りを披露し下級生や観客を思いっきり楽しませてくれました。

児童生徒会を中心に子どもたちが主体的に取り組む学校祭をみんなでつくり上げることができました。



初等部



初等部



中等部



中等部



高等部



高等部



高等部



全校合唱

【ご参観ありがとうございました】

学校祭と9月24日の参観日へのご来校ありがとうございました。両日とも晴天に恵まれ、たくさんの方に足を運んでいただきました。子どもたちはこれまでの取組の成果を存分に発揮することができました。学校祭のあとの子どもたちのやり切った表情はとても輝いて見えました。

10月行事予定

日	曜	全校行事	前期課程	後期課程	SB	給食
1	水	全校集会			2便 3便	○
2	木	街頭指導 児童生徒会役員選挙			14:15 3便	○
3	金	マラソン強化週間③ 第2回英検	1・2学年4時間授業 校外学習(学校林・5年)	西高等学校説明会	13:30 3便	○
4	土					
5	日					
6	月	2計測(2,3h) マラソン強化週間④		7・8学年 テスト計画表作成	2便 3便	○
7	火	教育相談① マラソン強化週間⑤	食に関する指導2~4h (1,3,5学年)		14:15 3便	○
8	水	マラソン強化週間⑥	読み聞かせ	学力テスト総合B	2便 3便	○
9	木	マラソン記録会		南高等学校説明会	14:15	○
10	金	マラソン記録会予備日 教育相談②		苫小牧工業説明会	14:15 3便	○
11	土					
12	日					
13	月	スポーツの日				
14	火		英検ESG検査(6学年)		2便 3便	○
15	水	教育相談③	美術博物館郷土学習 (4年)		14:15 3便	○
16	木		校外学習(3年・前2組)		14:25 3便	○
17	金	認証式 委員会し実施日			2便 3便	○
18	土					
19	日					
20	月	保護者懇談①	校外学習(トヨタ・5年) 学年レク/給食献食会(4年)		14:15 15:20	○
21	火	保護者懇談②		食に関する指導 (7年)4h	14:15 15:20	○
22	水	保護者懇談③	こころの授業(3・4年)		14:15 15:20	○
23	木	児童生徒総会議案書審議			14:15	○
24	金			7・8学年 2学期定期テスト	2便 3便 16:40	○
25	土	ファミリーセンターまつり				
26	日	ファミリーセンターまつり				
27	月		クラブ		2便 3便	○
28	火	保護者懇談④		卒論発表会	14:15 15:20	○
29	水	児童生徒総会			13:10 3便	○
30	木	心の道徳	心の授業 5・6・7年生2h	心の授業8・9年生3h	2便	○
31	金		租税教室6年生	租税教室7,8年生	2便 3便	○